

音楽鑑賞教室(2026.7.7)

七夕の日に、今年もウィーン・V・ルジェリウスピアノ三重奏団による音楽鑑賞教室を行いました。

メンバーの一人、ウィーン在住のバイオリニストである森川耕太さんのお父さんがラ・サールの音楽の先生だったというご縁から、毎年この時期に中一対象に音楽教室を開いてくださっています。

まさに『目の前』のプロの演奏家たちから奏でられる音に浸る、贅沢なひと時です。ヨハン・シュトラウス2世のシャンパンポルカでは、希望した生徒が“Pop Gun”（シャンパンの栓を抜くような音がします）を鳴らして演奏に参加しました。親しみやすい音楽と、迫力のある演奏に生徒達は顔を輝かせていました。



音楽担当教員がメンバーを紹介



演奏の様子（本校音楽室）



演奏の様子



和やかな雰囲気の中で曲の紹介が進みます



ポップガンの使い方、合わせ方の伝授



ぶっつけ本番でも三重奏にピッタリ合わせてくれました